

“鴨川探検！再発見！” 見・聞・録

～ 第3弾「水辺の自然観察会」の巻 ～

“鴨川”の魅力を、改めて発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画された“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第3弾「水辺の自然観察会」が開催されました。昨年8月に開催しました第1弾と同様、鴨川に棲む魚や水辺の生物観察などを行いました。今回も、子供たち18人を含む31人の参加があり、今にも雨が降りそうな曇り空のもと、アミやザルをもち、皆さん楽しく鴨川の水辺を観察し、多くの生物を“発見”することとなりました。

事前説明 (京都土木にて)



自然観察会 (鴨川・北山大橋付近)



石の裏に
魚の卵を発見



エビを
ゲット



まとめ (鴨川にて)



ウシガエルのオタマジャクシやザリガニがいっぱい。ヤゴやエビ、ナマズの子供も見つかったヨ。

(京都土木にて)



葉っぱで遊ぼう……葉っぱを切ったり、字を書いたり、舟を作ったりしました。

日 時 平成17年7月31日 日曜日 午前10時から12時30分まで (天候 曇り、雨)
場 所 鴨川北山大橋付近 (水辺生物観察)、京都土木事務所内 (事前説明、葉っぱ遊びなど)
参加者 14組 計31名 (子供 (6～11歳) 18名、保護者等13名)
(講師：NPO法人自然観察指導員京都連絡会)